

図書室だより

令和元年7月

港区立青山中学校

校長 中田 和直
図書室 鈴木・森・萩



梅雨が明ければ、広がる青空。そろそろ夏がやってきますね。太陽の光をたっぷり浴びて、夏を満喫するのも素敵ですが、涼しいお部屋で読書をするのもおすすめです。図書室では、夏休みの長期貸出しも行います。この夏読みたい本を、じっくり選んでみてください。

平和への祈り

令和元年、今年には戦後74年目にあたる年です。図書室では、6月は沖縄慰霊の日、7月は広島・長崎への原子爆弾投下の日に向けて、平和展示を行っています。

いつまでも、平和な日々が続くように。あらためて戦争と平和について考えるための本をご紹介します。



「綾瀬はるか「戦争」を聞く」

TBSテレビ「NEWS23」取材班／岩波書店／210ア

女優・綾瀬はるかが、戦争体験者のもとを訪ね、その言葉を聞きます。大切な記録がまとめられた一冊です。

「八月の光」 朽木祥／偕成社／913ク

原爆投下後の広島を生き残った人々の、魂の物語。語られる言葉に、そっと耳をかたむけてみてください。

「少年H」(上巻・下巻) 妹尾河童／講談社／913セ

太平洋戦争とその後の時代を、たくましく生きる『少年H』。愛と笑いエネルギーに満ちた、自伝的長編小説です。

📖 夏休み長期貸出しのお知らせ 📖

貸出し期間：7月12日（金）～19日（金）

貸出し冊数：5冊

返却：9月2日（月）～



第65回青少年読書感想文全国コンクール 課題図書(中学校の部)紹介



★『星の旅人：伊能忠敬と伝説の怪魚』

小前亮／小峰書店／289 イ

「日本地図」誕生の道のりと、その時代を描いた歴史物語です。

★『ある晴れた夏の朝』 小手鞠るい／偕成社／913 コ

原爆の是非について、真剣に討論するアメリカの学生たち。原爆とは、戦争とは。考えずにはいられなくなる一冊です。

★『サイド・トラック：走るのニガテなぼくのランニング日記』

ダイアナ・ハーモン・アシャー／評論社／933 ア

ADD（注意欠陥障害）があり、運動も苦手なジョセフが、陸上競技に挑戦することになります。魅力的な登場人物がいっぱいの、ユーモアあふれる物語です。

◆読み終わった本は、元の場所に戻しましょう。

◆次に待っている人のためにも、返却日は守りましょう。

図書室は、みなさんの

「読みたい・知りたい・調べたい」を応援しています。

